星城大学後援会会報

2024 第23号

令和7年1月30日発行

F476-8588

愛知県東海市富貴ノ台二丁目172番地 TEL:052(601) – 6000 FAX:052(601) – 6010



楽しい×華やか×知的 一 夢、実現大学 一

CONTENTS

後援会会長•学長挨拶 01	学生の活躍(クラブ活動支援)・・・・・・・・04
令和6年度後援会総会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	第23回大学祭 [星祭]報告 · · · · · · · 05
令和5年度決算書、令和6年度予算書、令和6年度役員数	学内 <mark>整備報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・06</mark>
令和5年度事業報告、令和6年度事業計画 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	令和6年度保護者教育懇談会報告
令和6年度学生在籍数•教員数	就職活動支援報告・・・・・・・・・・07



星城大学

会長挨拶

星城大学の新たなる歩みと共に

出口克美 星城大学後接会 会 長

会員の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げるとともに、日頃から後援会活 動の運営にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。星城大学後援会は、本学の前身 であります名古屋明徳短期大学後援会を引き継ぎ、2002年4月、開学と同時に発足をいたしました。 それ以来、会員の皆様、学長先生をはじめとする諸先生方、地域の人々の温かいご支援により、発足 23年目を迎えました。

後援会の目的は会則にありますように、大学教学方針に則り、その発展に貢献し、併せて学生生活 の充実、地域社会との協力関係の促進に寄与することにあります。そのため今後も奨学支援、部活動 支援、教育行事支援などの支援活動を主に行っていきたいと思っております。



この度、2023年度より選任いただき、私といたしましても微力ではありますが、これまでの経験と知識を生かして、後援 会活動の更なる活性化のために精一杯頑張る所存でございます。つきましては後援会会員の皆様、大学関係者の皆様の ご協力とご支援を賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

学 長 挨 拶

自分づくり「日々に新たなる"我"を磨き上げ造っていく」

星城大学 学長 石田 降城

「ここをしも 悟りの峰と想ひしは 迷ひに降りる 始めなりけり」 (人間これで良いと思った瞬間、その人はすでに人生の降り道に来ている) これは本学園の創立者である石田鏇徳が座右の銘として自らを戒めていた歌です。

本学のルーツと理念

本学は、戦前 1941 年に創立した私塾「明徳学館」をルーツとし、本学園の知性と人格の両面 からの教育構想はここで生まれました。そして 1963 年の高等学校設置を機に、「"彼我一体" の中 に生きている"我"は"彼"に感謝し、"我"は全力を捧げて生き抜かねばならぬ。"彼"のお陰に感謝し、 "我"を自覚して努力する逞しい人間を造っていきたい」という創立者の想いと教育構想が本学園 の建学の精神として収斂されました。



被我一体 文化の創造

報謝の至誠 世界観の確立

星城大学の「自分づくり」

表題にある「日々に新たなる"我"を磨き上げ造っていく」は、創立者が建学の精神を纏めたときの言葉の一節で、 星城大学の「自分づくり」という言葉の語源になっています。夢の実現のために、自分を磨き続け、自分を造り上げ、 多くの方々に支えて頂いた恩に感謝し、恩に報いるために磨いた力によって社会に恩返し(社会貢献)することで世の 中に幸せをふりまいていく。そんな学生を育てていきたいという想いが込められています。

星城大学で私たちが成し遂げたいこと

本学は2002年、建学の精神の下で「事業貢献と医療貢献」を掲げて設立されました。

本学で学んだ卒業生たちが地域の団体・企業や病院で共に活躍し、地域が発展する。ひいては、家族が豊かに、そ して豊かで平和な日本が、世界の国々とともに文化国家として発展していく。

そのために私たちは、創立者の座右の銘を念頭に置き、知性(教育と研究)と人格(人間性)の両面から「日々に 新たなる "我" を磨き上げ造っていく」、すなわち、学生たちと共に、弛まぬ「自分づくり」に邁進していきたいと考え ているのです。

令和6年度 星城大学後援会役員会·総会

令和6年6月22日(土)に、後援会役員会・総会、春季保護者教育懇 談会を開催いたしました。

後援会役員会では、出口克美会長の挨拶をはじめ、役員の皆様の 顔合わせをおこなったのち、令和5年度の事業報告・決算報告をおこな いました。総会ではまず、石田正城理事長・学園長から建学の精神につ いてのお話があり、続いて石田隆城学長より、「自分づくり」を中心とした 本学の教育目標についてのお話がありました。次に今後のより良い大学 運営·学生支援を目指して、令和6年度事業計画等が上程され、承認さ れました。



■ 令和5年度 決算書

•	一般会計		(単位:円)
	■収入の部	令和5年度予算	決算額
	会費収入(個人会員)	13,030,000	12,830,000
	預金利息	100	111
	前年度繰越金	6,838,512	6,838,512
	収入の部合計	19,868,612	19,668,623

	DAY 4 OF RE EL RI			.,,,,,,,,
	■支出の部		令和5年度予算	決算額
	奨学関係事業		2,700,000	800,000
		教育関係事業小計	13,550,000	11,183,288
	教	学生生活支援	1,000,000	325,330
	育	クラブ活動支援	6,500,000	5,296,458
	関係	学生会活動支援	2,500,000	2,500,000
	事	学内整備支援	2,500,000	2,491,500
	業	教育行事支援	1,000,000	500,000
		学生表彰	50,000	70,000
	,, I= A	後援会事業費小計	500,000	336,211
	後援会事業費	保護者教育懇談会費	50,000	0
		会報作成費	450,000	336,211
	事務事	事務費小計	1,160,000	446,168
		総会費	60,000	31,368
		事務費	600,000	103,951
	費	郵送費	250,000	108,615
		その他	250,000	202,234
	周年事業	周年事業積立金小計	1,000,000	1,000,000
	積立金	今年度周年事業積立金	1,000,000	1,000,000
	予備費		958,612	0
	支出の	部小計	19,868,612	13,765,667
	次年度網	操越金		5,902,956
	支出の	部合計	19,868,612	19,668,623

▶特別会計

奨学関係積立金(明徳奨学金)		〈利息 52円を含む〉	3,051,898		
	令和4年度残高		17,255,862		
周年事業積立金	収入の部	令和5年度積立金	1,000,000		
	427(0)00	利息	145		
	支出の部	振込手数料他	0		

■ 令和6年度 予算書

●一般会計	(単位:円)
■収入の部	令和6年度予算
会費収入(個人会員)	11,900,000
預金利息	100
前年度繰越金	5,902,956
収入の部合計	17,803,056
■支出の部	令和6年度予算
奨学関係事業	2,000,000

		13/10 (7/2) 77
奨学関係事業		2,000,000
	教育関係事業小計	13,100,000
教	学生生活支援	1,000,000
育	クラブ活動支援	6,500,000
関係	学生会活動支援	2,500,000
事	学内整備支援	2,500,000
業	教育行事支援	500,000
	学生表彰	100,000
	後援会事業費小計	400,000
後援会事業費	保護者教育懇談会費	50,000
	会報作成費	350,000
	事務費小計	500,000
事	総会費	60,000
務	事務費	120,000
費	郵送費	120,000
	その他	200,000
周年事業	周年事業積立金小計	1,000,000
積立金	今年度周年事業積立金	1,000,000
予備費		
支出の部	支出の部合計	

●特別会計

奨学関係積立金(明徳奨学金)	*3,051,898
周年事業積立金	*18,256,007

※令和5年度決算報告時点での金額

令和6年度 星城大学後援会 役員数

役 職	会長	副会長	評議員	監事	顧問	相談役
人数	1名	4名	19名	2名	2名	3名

丵

令和5年度 星城大学後援会 事業報告

1. 奨学関係事業

成績優秀かつ経済的理由を基準として、8名に奨学金を支給。

2. 教育関係事業

(1) 学生生活支援

食堂運営支援、全学生を対象に学外スポーツ施設利用の経費を支援。

(2) クラブ活動支援

◎指定強化クラブの活動状況

▶硬式野球部: 春季リーグ戦 2部リーグ 3位 秋季リーグ戦 2部Bリーグ 2位

▶女子ソフトボール部:

第58回全日本大学女子ソフトボール選手権大会最終予選 5 位 中京テレビ杯 2023 年度秋季第82回東海地区大学ソフトボール秋季大会 出場

- ▶剣道部 (男子): 第70回東海学生剣道優勝大会 準優勝
- ▶剣道部(女子):第46回東海女子学生剣道優勝大会 優勝
- ▶女子ソフトテニス部:

第 105 回春季愛知学生ソフトテニス大学対抗リーグ戦大会 1 部 3 位 秋季愛知学生ソフトテニス大会 団体 3 位

▶男子ソフトテニス部:

春季東海学生ソフトテニス大学対抗リーグ戦大会 男子 1 部リーグ 優勝 第79 回東海学生ソフトテニス選手権大会(男子) 小林・大塚 優勝

▶柔道部:東海学生柔道夏季優勝大会 優勝

(3) 学生会活動支援

大学祭の運営活動の経費の一部支援

〈実施日〉令和5年10月14日(土)・15日(日)

(4) 学内整備支援

本部東海キャンパス・名古屋丸の内キャンパスのトイレなど水回り工事費、エアコンフィルターの清掃、体育館用大型ファンの購入。

(5) 教育行事支援

卒業アルバム製作費の一部を支援。

(6) 学生表彰

スポーツ・文化芸術分野優秀賞 2 名、地域貢献・国際交流功労賞 2 名、模範学生賞 2 名、学生生活功労賞 1 名、計 7 名を表彰。

3. 後援会事業

後援会入会式の開催、および保護者教育懇談会を前期・後期ともに対面で開催。 「星城大学後援会会報第22号」を令和6年1月に発行。

4. 事務

(1) 役員会・総会

令和5年6月24日(土)に開催。

(2) 事務

役員会・総会の案内および後援会会報の発送、役員会・総会の配布資料の 印刷。

(3) その他

星城懇話会団体年会費の納入、令和4年度退任役員へ記念品の送付。

5. 特別会計のうち周年事業積立

令和 5 年度周年事業積立 1,000,000 円積立

令和6年度 星城大学後援会 事業計画

1. 奨学関係事業

経済支援が必要な学生の増加を考慮し、成績優秀かつ経済的支援が必要な学生へ10万円、特別な資格取得者へ5万円を、選考の上支給。

2. 教育関係事業

学生活動の充実を図るために、学生生活、クラブ活動、学生会活動支援、 学内整備支援、教育行事支援。

(1) 学生生活支援

食堂運営支援等を含む学生生活全般の支援、学外スポーツ施設の 利用支援

(2) クラブ活動等支援

指定強化クラブを主とした、全クラブの活動支援および留学生活動の支援

(3) 学生会活動支援

大学祭を主とした、学生会活動の支援

(4) 学内整備支援

学生生活に関わる教育環境整備の補填、支援

(5) 教育行事支援

卒業アルバムの製作支援

(6) 学生表彰

クラブ活動や課外活動等で顕著な成績を残した学生・団体を表彰 卒業後の就職、大学院等で模範となる学生を表彰

3. 後援会事業

保護者教育懇談会の開催および後援会会報の発行。

(1) 保護者教育懇談会

春季: 令和6年6月22日(土) 秋季: 令和6年9月14日(土)

(2) 会報作成

「星城大学後援会会報第23号」令和7年1月発行。

4. 事務

役員会・総会の案内発送、資料準備等の運営、後援会会報の発送は 引き続き実施。

5. 特別会計のうち周年事業積立

今年度周年事業積立金

1,000,000円

令和6年度 学生在籍数・教員数

●学生在籍数(5月1日現在)

	1年次	2年次	3年次	4年次	合計
経営学部	219	196	174	320	909
リハビリテーション学部	76	53	71	81	281
大学計	295	249	245	401	1190
大学院健康支援学研究科	5	8	-	-	13
総計	300	257	245	401	1203

●教員数(5月1日現在)

	教授	准教授	講師	助教	合計
経営学部	17	8	7	1	33
リハビリテーション学部	8	6	4	3	21

₩ 柔道部

5月 護国神社奉納第31回愛知県段別柔道選手権大会(愛知) 個人:男子初段の部 …優勝:三坂 優斗 第3位:尾崎 哲也 8月 第43回 東海学生柔道大会体重別選手権大会(愛知) …出場



☆女子ソフトボール部

東海1部リーグ



★男子ソフトテニス部

東海1部リーグ

7月 西日本学生ソフトテニス選手権大会 (三重) ベスト8 (清水・山本ペア) 9月 全日本学生ソフトテニス大会 (インカレ) (沖縄) …… 出場 10月 第14回 東海シングルスソフトテニス選手権大会 (静岡) 出場 (2名) 10月 第82回 東海学生ソフトテニス選手権大会 (三重) ベスト8 (2ペア)



並剣道部

東海1部リーグ



★女子ソフトテニス部

東海1部リーグ

7月 西日本学生ソフトテニス選手権大会 (三重) …… 出場 9月 全日本学生ソフトテニス大会 (インカレ) (沖縄) …… 出場 10月 第14回 東海シングルスソフトテニス選手権大会 (静岡) 出場 10月 第82回 東海学生ソフトテニス選手権大会 (三重) 優勝 (若宮・小嶋ペア)



★その他のクラブ・サークルは星城大学HPをご覧ください。

第23回 大学祭「星祭」を開催

10月12日(土)・13日(日)の2日間、東海キャンパスにて大学祭「星祭」

が開催されました。 今年度の星祭は「気炎万丈~宇宙に輝くSupernova~」というテーマを掲げ、燃え滾る炎のような熱い気持ちをもって学生が中心となり、地域の皆様と一体となって大学祭を盛り上げることを目標に大学祭実行委員会が準備を進めてまいりました。両日とも天候にも恵まれ、2,500人を超える方々に









企画についても、大学の学びをスタンプラリー形式で体験するブース、学生や地域の方々によるステージパフォーマンスやお笑い芸人によるスペシャルライブ、学生による模擬店、スポーツアクティビティや手作りマルシェ、ふれあい動物園など幅広い世代に楽しんでいただけるブースが目白押しでした。

来場いただいた皆様からのご感想

学生たちが生き生きとしていて元気 をもらうことができました。

楽しむだけではなく子ども食堂や献 血などの地域貢献のブースもあって よかったです。 小さい子どもでも楽しめるブースが 多くあってとても楽しかったです。

12 日(土)に行きましたが息子が 「明日もいく!」と言って2日間参 加しました。疲れました…。笑

星

祭

学内整備報告(1301教室改修)

令和6年度の学内環境改善事業として、本部東海 キャンパスの本館1301教室の改修工事を、星城大 学後援会のご支援もいただき無事に完了しました。 全体的にグリーンを基調とした落ち着いた空間とな り、学生たちは後期から使用しています。

引き続き後援会では、学生たちがより良い環境で勉 学に励むことができるよう支援してまいります。





令和6年度 保護者教育懇談会を開催

令和6年6月22日(土)および9月14日(土)に、保護者教育懇談会を開催いたしました。 6月の保護者教育懇談会では、今年度より経営学部長に就任した横井康博教授による講演 「大学生に対する『気づかせ屋』としての役割」を開催し、多くの保護者の方々にご参加いただ

きました。9月の保護者教育懇談会では、保護者の皆様の疑問点や不安 な点をより明確化できるように海外留学、教学、教職など8ブースを設 け、個別相談会を実施しました。各学部の教員と直接面談し、学部での学 修状況や学校生活について具体的なイメージをお持ちいただくことがで き、満足度の高い保護者教育懇談会となりました。

来年度も開催を予定しておりますので、ぜひ保護者の皆様のご参加をお 待ちしております。



お知らせ(新しい企画・施策など)

海外体験プログラム(STUDY TOUR)大使制度

◆STUDY TOURプログラム例

《英 語 圏》 ブルガリア・ガブロボ市 ・・・・・・・・(9泊11日) 《英 語 圏》 フィリピン・ラプラプ市 ・・・・・・・(6泊7日) 《英 語 圏》 オーストラリア・メルボルン市 ・・・・・(5泊6日) 《韓国語圏》 韓国・ソウル市 ・・・・・・・(7泊8日) 《中国語圏》 台湾・台北市 ・・・・・・・・・・・(6泊7日)

◆STUDY TOUR大使制度

プログラムの活性化のため、ツアーの計画づくりや、ツアー中のグループリーダー、ツアー後の海外体験の魅力発信の役割を担う「STUDY TOUR 大使」として活動していただく前提で、ツアー料金の補助として最大20万円の奨学金が支給されます。

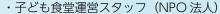


学生地域派遣事業(GLOCAL STAR PROGRAM)

星城大学と星城大学学生会が運営する、地域でボランティア活動を希望する学生と、ボランティア活動を学生に依頼したい地域団体の皆さまをつなぐ事業です。派遣条件によっては、活動支援費が支給される活動もあります。

活動例

・夏休み中の小学生の見守り (地域児童館)



- ・東海ハーフマラソンスタッフ(自治体)
- ・国際交流活動(小・中・高校などの教育機関)
- ・地域イベントでの歌や踊りの披露(自治体など)

臨床心理士・公認心理師の増員

星城大学には、学生生活や学修面での悩みを相談できる「学生相談室」があります。 学生相談員・ハラスメント相談員が主に相談を受け付けており、その中の臨床心理士・公認心理師を増員いたしました。



◆臨床心理士・公認心理師の配置

週2日 → 令和6年度より週4日 女性1名→ 令和6年度より女性1名・男性1名

また、いきなり相談室を訪問するハードルが高く感じる学生のために、 学修支援課のある「自分づくりセンター」にて気軽にお話することも できます。ぜひご利用ください。

保護者様用ポータルサイトの利用開始

星城大学の学生向けポータルサイト「Active Academy Advance」において、令和 6年度 9月より保護者様自身も利用できるようになりました。保護者様向けの重要なお知らせも発信させていただきますので、ぜひご活用ください。

◆ご活用の例】

- ・学年暦(学内の年間スケジュール)の閲覧
- ・本学教職員からのお知らせ閲覧
- ・成績表(取得単位数や GPA)の閲覧
- ・履修状況 (時間割) や出欠状況の閲覧



キャリア形成および就職活動の支援

■ 星城大学 キャリア支援の特徴

星城大学は、経営学部とリハビリテーション学部の2学部で構成されたコンパクトな大学です。そのため、学生が何千人といる大規模 大学にはできないような、じっくりと時間をかける個人面談や、各々の学生に合ったきめ細かなサポートを行うことができます。

■ 経営学部 就職活動の支援

経営学部では、夢の実現をサポートし社会に貢献できる社会人の育成を目指しています。

キャリアデザインを自ら行えるよう、まず1年次から人間力を高めるための授業、その後は就職活動に備えた授業を実施します。さらに、一人ひとりの夢や希望の実現に向けたサポートを行います。ゼミ担当教員と連携しながら、1~3年次には、全学年に対しキャリア支援課で個別進路相談を定期的に行うとともに、4年間の内に様々な資格取得や就職活動支援のためのセミナーを実施しています。また、皆さんのそれぞれの夢実現やスキルアップのための様々な相談を随時受け付けており、4年間を通じて細やかな対応ができる体制が整っています。

■ 令和6年度の主な支援の報告

- ●(5月)新卒応援ハローワーク&名古屋外国人雇用サービスセンター求人相談会
- ●(6月)愛知中小企業家同友会と連携した合同企業説明会/公務員試験対策セミナー
- ●(6月・7月)インターンシップ 学内合同企業説明会
- ●(8月)3市(東海·知多·大府)合同 学内合同企業説明会
- ●(9月)指定強化クラブ向け就職活動ガイダンス
- ●(10月)公務員合同説明会(自衛隊、東海・知多市役所など)
- ●(10月・11月・12月)先輩から聴こう内定への道
- ●(11月)学内業界研究会(2回)
- ●(12月・1月)グループディスカッションおよび面接練習会
- ●(2月)就活スタートダッシュフェア



■ リハビリテーション学部 就職活動の支援

理学療法士・作業療法士を目指して入学してきた学生達のため、キャリア形成、就職活動や大学進学等のための様々なサポートを4年間かけて行っています。まず、学生達は各学年の状況に応じて開催される各種セミナーに参加し、自身のキャリアについてしっかり考え、将来への準備を行います。また、卒業後に向けての進路相談、履歴書や小論文等の添削、面接練習等を個別で受けることができます。

さらに、毎年多くの医療機関や施設をお招きして求人説明会を実施しており、様々な医療機関や施設へ優れた人材を送り出しています。

■ 令和6年度の主な支援の報告

- ●(6月·8月) 第一回·第二回 求人説明会
- ●(6月・9月・12月・2月)就職活動のためのグループディスカッション・面接練習会
- ●(8月·9月)1日仕事体験(幼稚園、小学校、NPO法人、社会福祉法人)
- ●(11月)就職ガイダンス&公的機関セミナー
- ●(12月)卒業生の方をお招きし講演いただく卒業生の声セミナー
- ●(1月)実習前マナーセミナー&履歴書作成セミナー
- ●(2月)身だしなみセミナー&女子向けビジネスメイクセミナー
- ●(4月・9月)医療機関・施設入職試験用小論文対策セミナー



編集後記

今年度は、学内環境改善事業として教室の改修を支援いたしました。また大学祭「星祭」をはじめとしたイベントにおいても、教職員と学生が協働し、「子ども食堂」などの新たな取り組みを積極的におこなっております。学生の活動は、公式Instagramでも随時更新しておりますので、ぜひご覧ください。

楽しい × 華やか × 知的

- 夢、実現大学 -



星城大学

https://www.seijoh-u.ac.jp





学HP @SEIJOHUNIV